

2020～2021 年度クラブ運営方針
「親睦を深めて奉仕活動・そして継続へ」



国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB

2020 年（令和 2 年）8 月 5 日（水）
第 1487 回例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会 (指田 裕士副SAA)



●開会点鐘 (鈴木 栄会長)

●国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

●本日のお客様



米山奨学生
シヨルカル エムディ カジヨルさん（米山奨学金授与）

●会務報告 (鈴木 栄会長)



皆様、こんばんは。本日の卓話は米山奨学生のカジヨルさんをお願いしております。楽しみにしておりますので、どうぞよろしく願いたします。

先週土曜日に、例年より 10 日ほど遅い梅雨明けとなりました。明けた途端に大変暑くなり、熱中症対策を十分におこない、気を付けてお過ごしください。

10 月に予定しておりました親睦旅行に関して、皆様にアンケートをお願いいたしました。様々なご意見をいただきありがとうございました。ご意見を踏まえまして、先日、田畑幹事と成田親睦委員長と協議をし、今の状況ですと開催は大変難しいとの結論に至り、今回は延期とさせていただきます。また、春にもう一度企画をして開催できるように調整したいと思いますので、是非ご参加をお願いいたします。親睦委員会、プログラム委員会の皆様にはご迷惑をお掛けし申し訳ございませんでした。

●幹事報告 (田畑 勝久幹事)



7 月 29 日（水）職業奉仕委員会、国際奉仕委員会合同の炉辺会議を東中神の翠鳳楼にて開催いたしました。

8 月 4 日（火）新宿ハイアットリージェンシー東京にて「ロータリー財団委員会キックオフ会議」が開催され、今藤地区ロータリー財団資金推進委員長と須田委員が出席をいたしました。

10 月 8 日（木）「第 88 回多摩中グループ親睦ゴルフ大会」が飯能グリーンカントリークラブにて開催されます。参加希望の方は内藤ゴルフ部会長までお願いいたします。

事務局は、8 月 10 日（月）～14 日（金）まで夏季休暇となります。

『令和 2 年九州豪雨災害』義捐金は、皆様のご協力により 49,000 円集まりました。誠にありがとうございます。

●「卓話」 シヨルカル エムディ カジヨルさん



皆様こんばんは。まずは自己紹介をさせていただきます。出身はバングラディッシュです。学歴ですが、現在は八王子の拓殖大学国際学部国際学科の 3 年生です。遡ってお話しますと、2009 年に中学校を卒業しました。バングラディッシュの中学は 5 年制です。バングラディッシュでは 2 つの勉強の仕方があり、一般と技術系に分かれます。私は子供のころから機械に興味を持っていましたので、中学のメカニカルエンジニアリングで自分の専門を決めました。それから短期大学（4 年制）に入学しました。私は大学でメカニカルエンジニアリングを勉強したかったのですが、バングラディッシュは、高校や大学の数が非常に少なく、自分の家はダッカから 40 キロくらい離れているところでしたので、ダッカまで 5 時間くらい掛かってしまいます。ですから、私はダッカの短期大学に入学することができず、家から 10 キロくらい離れているエレクトロニクスエンジニアリングに入学しました。そこで 4 年間勉強して卒業をし、縫製工場に就職しました。仕事は布の品質をチェックすることでした。入社して 1 年が経ち少しお金が貯まり、自分が子供の頃から

ら日本語や日本に興味を持っていたので、現地の日本語学校に入学しました。約3ヶ月勉強をして、日本へ行くための準備をしました。そして2016年9月29日に来日することができました。それから約1年半の間、東京国際知識学院という日本語学校で勉強をしまして、拓殖大学へ入学しました。

私の性格は社交的だと思います。長所も他人と親しくなれるタイプだと思います。それから心が強いです。自分が1度社会人になって、また勉強に戻るといのは、非常に大変でした。経済的にも苦しく、それを乗り越えて留学することができたのは、心が強いからこそだと思います。短所は失敗したら落ち込むことだと思います。勿論、失敗をしたら次はどうしたら良いか考えて行動します。

趣味は、旅行と異文化交流です。バングラディッシュでは、経済的な問題もあり、旅行はなかなかできませんでしたが、国内をボランティア活動で約40日間周って、そのおかげで旅行もできました。好きな食べ物は、カレーとお菓子と天ぷらです。自分の夢は将来、経営者になることです。

本日、お話をしたいのは、日本に留学するきっかけについてです。なぜ日本を留学先として選んだのかというと、子供の頃、村で1台しかないモノクロのテレビで、外国語の番組が流れていて、そこで日本語についての説明がありました。日本で使われている漢字は、実際あるものを表した文字で、漢字には意味があります。それを聞いて非常に興味を持ちました。ベンガル語には文字に意味はありません。小学4年生のその時に日本語を学びたいと思いました。

しかし、短期大学を卒業しても経済的な理由もあり、日本に留学するというのをなかなか決心することができませんでした。子供の頃から畑の手伝いをしながら学校に通っていらしたので、裕福ではなく、お金の問題には悩まされました。銀行から約200万円くらいお金を借りて留学を決めました。しかし、バングラディッシュの留学生は、留学を決めてもなかなか日本に留学するのは難しいです。皆さんが当たり前と思っていることは、あちらでは当たり前ではありません。私が留学のためにどれだけの準備をしたかと言いますと、まずは、日本語をきちんと勉強して、入国管理局に申請します。そこで手紙をもらって大使館で面接を受けなければなりません。現地の日本語学校で3ヶ月間、一生懸命勉強をして、日本語能力試験を受けました。その試験で良い点数を取らなければ、ビザが貰えません。結果はバングラディッシュ全体で第2位でした。そして、先生に推薦状を書いてもらい、大使館に行きました。面接はすごく緊張しました。相手からの最初の質問は、あなたは家から大使館までどうやってきましたか、ということでした。それを答えると、次は母の料理で1番美味しいものは何ですか、という質問でした。20分くらい面接をして、最後に文章が書かれた紙を渡され、それを読むように言われました。

結果が出るのは1週間後です。毎日、神様にお祈りをしました。神様は私の祈りを受け取ってくださり、ビザを貰うことができました。その時、私は嬉しくて感動して泣きました。現地の先生がいつも言っていたのは、日本の日本語学校で1番強いのは、中国人留学生です。漢字も読めるし、勉強ができるので、皆勝てません。ということでした。それで私は、中国人留学生に勝つてやろうと決めました。実際に日本語学校に通い始めると、私ともう1人のバングラディッシュ人以外は全て中国人留学生でした。どうやったら勝てるのか、先生と相談しながら考えました。しかし、経済的な問題もあり、アルバイトもしなければなりません。自分は、頑張ればできると信じて先に進んでいきました。クロネコヤマトで週に5日くらい働いて

勉強と両立させました。電車の中で勉強したり、夜2時に起きて宿題を終わらせたりしました。半年の成績はクラスで1番でした。先生方がとても褒めてくださいました。初めて表彰もいただきました。それが今でも印象に強く残っており、自分は頑張ればできると信じています。

バングラディッシュで日本について色々調べているときに、「おもてなし」について沢山書いてありました。そこで第1印象として、日本人ですごく良いなあと思いました。実際どのくらい優しいのか、おもてなしがあるのか理解は深くありませんでした。日本にきてみてすごく驚きました。想像していたものとはまるっきり違いました。それは、悪い意味ではなく、良い意味に変わりました。短期大学で勉強している時にもう一つ調べたことは、1945年の原子力爆弾のことです。これは世界中で知られていることですが、私も色々調べて動画などを観ました。第二次世界大戦後、日本は戦争に負け、原子力爆弾を落とされて、多くの人が犠牲になりました。それでもなぜ日本はこんなに豊かになったのか、その理由は何なのか疑問でした。

このように色々な疑問があり、それを解決するためには日本に留学しないと答えが見つからないことを再認識して、留学先は日本にしたいとの希望が強くなりました。留学する前は、日本人はどんな人だろうと考えました。自分が何か分からない時は助けてくれるのか、どのくらい優しいのかなど色々考えました。

バングラディッシュの先生と日本について話した時には、色々教えてもらいました。道に迷ったら、誰かに聞けば必ず教えてくれること、財布を落としてしまったら必ず誰かが交番に届けてくれること、などをよく聞きました。

実際に、日本に留学して半年が経った頃、自分の財布を失くしてしまいました。在留カードなど大切なものが全て財布に入っていたので、すごく心配しました。寮の大家さんが、心配しないで、誰かが警察に届けてくれるからと言ってくれました。それから1週間後、財布が見つかったと警察から連絡がきて、すごく嬉しくなりました。

今でも印象に残っている出来事は、1本のいろはすの水です。来日して駅を出た時に、突然女性が1本の水を持ってきて、水要りますか、と言ってくれました。その時とても喉が渴いていたので、こんなことも日本ではあるのかと、私は驚きました。道に迷った時も、女性の方が道を教えてくれました。これはバングラディッシュではなかなか難しいところです。

本当に日本に留学して良かったと思っています。この経験は将来に非常に役立つと思っています。それから、米山奨学生としてロータリークラブに採用されたことも心より感謝しております。私が大学を卒業するために、この奨学金は非常に重要なものであります。皆様これからもどうぞよろしく願いいたします。

●ニコニコBOX発表 (成田 篤史親睦委員長)



◎鈴木会長
米山奨学生カジョルさん、本日の卓話宜しくお願い致します。

○田畑幹事
カジョルさん卓話良かったです。

○中村会員
カジョルさん、卓話ありがとうございました。

8月結婚記念
佐々木会員・椎名会員・曳地会員

●出席報告 (椎名 正明出席委員長)



会員数 48名
出席義務会員 47名
本日の出席 24名

●委員会報告 (成田 篤史親睦委員長)

8月19日(水)の納涼例会は、三密を避けるため円卓を準備いたします。

出欠の返信をされていない方は、17日までに必ず返信をお願いいたします。

●次週例会予定 (岩本 勝宏プログラム委員)

8月12日(水) RI規定による休会
8月19日(水) 納涼例会

●閉会点鐘 (鈴木 栄会長)



納涼例会

2020年(令和2年)8月19日(水)
第1489回例会報告



●ニコニコBOX発表 (佐伯 勉親睦副委員長)

- ◎下田安治会員 本日もよろしく
- 鈴木会長 本日は沢山の会員様納涼例会参加ありがとうございます。
- 田畑幹事 ビアガーデン最高！！
- 岡野和弘会員 納涼例会を祝して
- 佐伯会員 納涼を祝して
- ・指田会員 納涼例会を祝して！！
- ・成田会員 先日、新車契約しました。
- ・若杉会員 皆様お久しぶりです。楽しくお酒を飲みましょう。

